

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成 28 年 3 月 30 日

計画の名称	2. 湘南・県西地域等の、圏央道など自動車専用道路へのインターチェンジアクセス道路・地域の連携を強化する都市基盤整備			重点計画の該当
計画の期間	平成 26 年度～平成 30 年度 (5 年間)	交付団体	神奈川県、横須賀市、小田原市、南足柄市、大磯町	
計画の目標				

自然や文化・歴史・温泉などの観光レジャーにあふれる「箱根」、「小田原」、「湘南」、「三浦半島地域」における、主要鉄道駅や自動車専用道路の IC をターミナルとする観光拠点間など円滑な移動確保に向けた交通ネットワークの形成を図る。また、2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした観光振興を始めとする地域活性化を進める。

計画の成果目標 (アウトカム指標)

主要鉄道駅及び IC から 20 分到達圏内の人口を 182 万人 (H26) から 184 万人 (H30) に拡大

アウトカム指標の定義及び算定式

主要鉄道駅及び IC から 20 分到達圏内の人口を算出する。	アウトカム指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)									
	182 万人		184 万人									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	22,489 百万円	A	22,443 百万円	B	0 百万円	C	46 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.2%

交付対象事業

A 地方道路整備事業													全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	道路 種別	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)							
													H26	H27	H28	H29	H30		
2-A1	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 横浜藤沢線(関谷工区)	現道拡幅 L=0.62km	鎌倉市						108	11-A10へ移動	
2-A2	道路	一般	神奈川県	直接		国道	改築	0.55	一般国道 134 号 (一般工区)	現道拡幅 L=2.20km	平塚市						1		
2-A3	道路	一般	神奈川県	直接		国道	改築	0.55	一般国道 135 号・片浦拡幅	現道拡幅 L=0.20km	小田原市						8		
2-A4	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(一) 秦野大井・秦野大井 2 期	バイパス L=1.55km	秦野市 大井町						935		
2-A5	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(一) 中井羽根尾・I 工区②	バイパス L=0.84km	小田原市						1,328		
2-A7	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(主) 横須賀三崎・三浦縦貫道路 (II 期-①)	バイパス L=1.90km	横須賀市 三浦市						2,196		
2-A9	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(一) 大山秦野・II 期	バイパス L=0.34km	秦野市						280		
2-A10	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(主) 相模原大磯・吾妻橋	交差点改良 L=0.26km	平塚市						1,973		
2-A13	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(主) 小田原山北・岸 (第 4 工区)	自歩道整備 L=0.12km	山北町						37		
2-A14	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(主) 平塚松田・比奈窪	バイパス L=0.14km	中井町						116		
2-A15	道路	一般	神奈川県	直接		国道	改築	0.55	一般国道 134 号 (花水川橋工区)	現道拡幅 L=1.0km	平塚市 大磯町						72		
2-A16	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築	0.55	(一) 矢倉沢仙石原 (南足柄市と箱根を連絡する道路)	現道拡幅 L=10.9km	南足柄市 箱根町						217		
2-A17	道路	一般	横須賀市	直接		市町村道	改築	0.55	市道佐島の丘通り線	道路改築 L=1.1km	横須賀市 横須賀市						2,339		
2-A18	道路	一般	小田原市	直接		市町村道	改築	0.55	市道 2245	道路新設 L=0.07km	小田原市 小田原市						700	3-A72へ移動	
2-A19	道路	一般	南足柄市	直接		市町村道	改築	0.55	都市計画道路千津島・荻野線	道路新設 L=0.6km	南足柄市 南足柄市						1,300	8-A8へ移動	
2-A20	道路	一般	南足柄市	直接		市町村道	改築	0.55	都市計画道路和田河原・開成・大井線	現道拡幅 L=0.3km	南足柄市 南足柄市						388		
2-A21	道路	一般	大磯町	直接		市町村道	改築	0.55	町道国府本郷西小磯 1 号線	道路新設 L=0.85km	大磯町 大磯町						220	→P8	
2-A22	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 安浦下浦線	道路新設 L=2.14km	横須賀市						2,467	9-A1から移行	
2-A23	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	S 街路 久里浜田浦線	道路新設 L=3.17km	横須賀市						1,749	9-A2から移行	
2-A24	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 穴部国府津線 (6 期) ほか	道路新設 L=1.38km	小田原市						2,351	9-A3から移行	
2-A25	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 城山多古線ほか	道路新設 L=0.98km	小田原市						1,708	9-A4から移行	
2-A26	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 腰越大船線ほか	道路新設 L=0.52km	鎌倉市						676	9-A7から移行	
2-A27	街路	一般	神奈川県	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 山北開成小田原線	道路新設 L=0.70km	開成町						94	9-A5から移行	
2-A28	街路	一般	横須賀市	直接		S 街路	改築	0.55	都市計画道路 市内環状線 (第 1 期)	現道拡幅 L=0.19km	横須賀市						1,180	9-A8から移行	
													合計					22,443	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H30		
											合計			0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H30		
2-C1	道路	一般	南足柄市	直接		消防団車両更新	0.55	消防団車両高規格化事業	消防団車両更新 N=5台	南足柄市 南足柄市						46	
											合計			46			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
2-C1	基幹事業の効果により旅行速度が向上し、火災現場への迅速な到着が可能となる。また、効果促進事業の効果により迅速な消化活動が可能となることから、一体的に実施することで市内の渋滞緩和、旅行速度の向上が期待できる。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H28	H29	H30	H31	H32				
番号															備考		

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称: 湘南・県西地域等の、圏央道など自動車専用道路へのインターチェンジアクセス道路・地域の連携を強化する都市基盤整備

交付対象: 神奈川県

ブルダウン選択

チェック欄

. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	
2) 交付対象に変更がないか。	
3) 事業費欄の金額に誤りがないか。効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	
. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。(該当する施策は、別紙を参照)	-
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。(定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「-」を記載)	
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。(目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「-」を記載)	
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	
7) 記載内容に誤りがないか(道路種別、事業内容(延長、面積等)等)	
. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	-
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業 と一体的に を実施することにより となり、 を図る。	-
. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	-
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業 と一体的に を実施することにより となり、 を図る。	-

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 2. 湘南・県西地域等の、圏央道など自動車専用道路へのインターチェンジアクセス道路・地域の連携を強化する都市基盤整備

事業主体名 : 神奈川県、横須賀市、小田原市、南足柄市、大磯町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○